

障害者だからこそできる 会社をめざして



岡村道夫さん
(横浜市・ピアサポート株式会社)



ピアサポートは、バリアフリー、障害者雇用、ユニバーサルデザインなどのコンサルティング、印刷・版下の作成、各種講師派遣、ガイドヘルパー養成などの事業を行っている
 ピアサポート株式会社 〒224-0007 横浜市都筑区荏田南5-7-6 えだきんパーク内
 TEL 045-948-5220 FAX 045-948-5221



岡村道夫さん。ピアサポート株式会社・取締役会長。横浜市障害者地域作業所「アスタ運営委員会」委員、神奈川県車いすテニス協会会長など、障害者が社会の一員として参画するためのスキルのアップ、自立を目標に、ノーマライゼーションの社会を築くため、学校・企業での講演・研修講師で活躍している



仕事の指示をだす岡村さん



会議



朝の清掃。障害者も全員参加



12名の障害者が働いている



昇降機を使って自宅を出る岡村さん



岡村さんもトイレ掃除



創立時より活躍する松村道生さん



朝礼に臨むピアサポートの皆さん

「おはよう」「おはようございます」と車いす、白つえの視覚障害者、知的障害者などハンディキャップのある社員たち一一名が、三々五々出勤してきた。まずは社員全員で会社内外の清掃が始まる。役職者はトイレ担当と決まっている。

清掃が終わると朝礼。中心となっているのは、この会社、ピアサポート株式会社の取締役会長の岡村道夫さんだ。岡村さんは横浜生まれの横浜育ち。建築現場で仕事をしていた二九歳のとき、鉄板の下敷きになり脊髄を損傷した。以後、岡村さんは車いすでの生活になった。

一九九〇年、岡村さんは建設会社の障害者・高齢者の住宅改造の相談員として社会復帰を果たした。九七年には、障害者地域作業所を開所し所長に就任した。また、スポーツでも活躍してきた。車いすテニスや全国身体障害者スポーツ大会（スラローム、一〇mなどで金メダル）などに出場している。

こうした経験の岡村さんと、介護ヘルパーの派遣会社との出会いからピアサポートが生まれた。

ピアサポートは、訪問介護、入浴サービス、福祉機器の販売・レンタルなどを主業務とするセントケア株式会社（本社・東京都中央区）の特例子会社として、二〇〇三年二月に設立された。岡村さんが社長となり、障害者五名ほか三名、計八名でスタートしたピアサポートも、現在は社員数一七名、うち障害者を二名雇用している。

岡村さんは、『障害者でも』ではなく、『障害者だからこそ』できる仕事と考え、『私たちがだからできる仕事があります』を経営理念に、事業を展開している。



全盲の松村さんのガイドヘルパーをして昼食に出かける内田一社長（写真右）、平野道器バリアフリーサービスアドバイザー（写真左）と打ち合わせをする岡村さん



湘南とつかYMCA



ホテルマンをめざす専門学校生たちに、車いすを使っての実技指導をする岡村さん



松村さんら社員3人も講義に参加



岡村さんの経験から学ぶことは多い。学生たちも真剣だ



街頭へ出て学生たちを指導

働く広場 2007.7



あらゆる場面でのサービスを学ぶ